

(20) ばら

病害虫	防除法	参考事項																																																
うどんこ病	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 微生物殺菌剤 <table><thead><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>アグロケア水和剤</td><td></td></tr><tr><td>インプレッションクリア</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr></tbody></table> 2 下記薬剤のいずれかを散布する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>アフエットフロアブル</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>アンビルフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>カリグリーン</td><td>肥料効果あり。展着剤必須。</td></tr><tr><td>サプロール乳剤/セーフガード乳剤</td><td></td></tr><tr><td>サルバトーレME</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>サンヨール/セーフガード乳剤</td><td>アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。</td></tr><tr><td>ショウチノスケフロアブル</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>ダコニール1000</td><td>花卉の着色期以降に葉害あり。</td></tr><tr><td>トリフミン水和剤</td><td></td></tr><tr><td>ハーモメイト水溶剤</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>パレード20フロアブル</td><td></td></tr><tr><td>パンチョTF顆粒水和剤</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>パンチョTFジェット</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>ピリカット乳剤</td><td>アブラムシ類にも登録あり。</td></tr><tr><td>フルピカフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ポリオキシソニールAL水溶剤</td><td>ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。</td></tr><tr><td>ポリベリン水和剤</td><td></td></tr><tr><td>マネージ乳剤</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>モレスタン水和剤</td><td>開花中の花卉に葉害あり。</td></tr><tr><td>ヨネボン水和剤</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr></tbody></table>	薬剤名	備考	アグロケア水和剤		インプレッションクリア	花き類・観葉植物での登録	薬剤名	備考	アフエットフロアブル	花き類・観葉植物での登録	アンビルフロアブル		カリグリーン	肥料効果あり。展着剤必須。	サプロール乳剤/セーフガード乳剤		サルバトーレME	花き類・観葉植物での登録	サンヨール/セーフガード乳剤	アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。	ショウチノスケフロアブル	花き類・観葉植物での登録	ダコニール1000	花卉の着色期以降に葉害あり。	トリフミン水和剤		ハーモメイト水溶剤	花き類・観葉植物での登録	パレード20フロアブル		パンチョTF顆粒水和剤	花き類・観葉植物での登録	パンチョTFジェット	花き類・観葉植物での登録	ピリカット乳剤	アブラムシ類にも登録あり。	フルピカフロアブル		ポリオキシソニールAL水溶剤	ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。	ポリベリン水和剤		マネージ乳剤	花き類・観葉植物での登録	モレスタン水和剤	開花中の花卉に葉害あり。	ヨネボン水和剤	花き類・観葉植物での登録	○ くん煙剤の使用については、 共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用法の項 を参照する。
薬剤名	備考																																																	
アグロケア水和剤																																																		
インプレッションクリア	花き類・観葉植物での登録																																																	
薬剤名	備考																																																	
アフエットフロアブル	花き類・観葉植物での登録																																																	
アンビルフロアブル																																																		
カリグリーン	肥料効果あり。展着剤必須。																																																	
サプロール乳剤/セーフガード乳剤																																																		
サルバトーレME	花き類・観葉植物での登録																																																	
サンヨール/セーフガード乳剤	アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。																																																	
ショウチノスケフロアブル	花き類・観葉植物での登録																																																	
ダコニール1000	花卉の着色期以降に葉害あり。																																																	
トリフミン水和剤																																																		
ハーモメイト水溶剤	花き類・観葉植物での登録																																																	
パレード20フロアブル																																																		
パンチョTF顆粒水和剤	花き類・観葉植物での登録																																																	
パンチョTFジェット	花き類・観葉植物での登録																																																	
ピリカット乳剤	アブラムシ類にも登録あり。																																																	
フルピカフロアブル																																																		
ポリオキシソニールAL水溶剤	ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。																																																	
ポリベリン水和剤																																																		
マネージ乳剤	花き類・観葉植物での登録																																																	
モレスタン水和剤	開花中の花卉に葉害あり。																																																	
ヨネボン水和剤	花き類・観葉植物での登録																																																	
黒星病	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 発病ごく初期から下記薬剤のいずれかを散布する。最盛期には散布間隔をつめる。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>サプロール乳剤/セーフガード乳剤</td></tr><tr><td>ダコニール1000</td></tr><tr><td>パレード20フロアブル</td></tr><tr><td>フルピカフロアブル</td></tr><tr><td>ベンレート水和剤</td></tr><tr><td>ラリー乳剤</td></tr></tbody></table>	薬剤名	サプロール乳剤/セーフガード乳剤	ダコニール1000	パレード20フロアブル	フルピカフロアブル	ベンレート水和剤	ラリー乳剤																																										
薬剤名																																																		
サプロール乳剤/セーフガード乳剤																																																		
ダコニール1000																																																		
パレード20フロアブル																																																		
フルピカフロアブル																																																		
ベンレート水和剤																																																		
ラリー乳剤																																																		
さび病	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 発病初期から下記薬剤のいずれかを散布する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>エムダイファー水和剤</td></tr><tr><td>ジマンダイセン水和剤</td></tr></tbody></table>	薬剤名	エムダイファー水和剤	ジマンダイセン水和剤																																														
薬剤名																																																		
エムダイファー水和剤																																																		
ジマンダイセン水和剤																																																		
すそ枯病	(耕種的・物理的防除) 1 発病株は抜き取り、周りの土は更新する。 2 接木部は地表に出すようにする。																																																	

病害虫	防除法	参考事項																								
灰色かび病	(耕種的・物理的防除) 1 施設内の湿度を下げるよう換気、保温に努める。 (薬剤防除) 農薬登録情報 <table><thead><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>アフエツフロアブル</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>ゲッター水和剤</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>サンヨール</td><td>アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。</td></tr><tr><td>セイビアーフロアブル20</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>チオノックフロアブル/トレノックスフロアブル</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>ピクシオDF</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>ファンタジスタ顆粒水和剤</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>フルピカフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ボトキラー水和剤</td><td>花き類・観葉植物での登録</td></tr><tr><td>ポリオキシシンAL水溶剤</td><td>ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。</td></tr><tr><td>ポリバリン水和剤</td><td></td></tr></tbody></table>	薬剤名	備考	アフエツフロアブル	花き類・観葉植物での登録	ゲッター水和剤	花き類・観葉植物での登録	サンヨール	アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。	セイビアーフロアブル20	花き類・観葉植物での登録	チオノックフロアブル/トレノックスフロアブル	花き類・観葉植物での登録	ピクシオDF	花き類・観葉植物での登録	ファンタジスタ顆粒水和剤	花き類・観葉植物での登録	フルピカフロアブル		ボトキラー水和剤	花き類・観葉植物での登録	ポリオキシシンAL水溶剤	ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。	ポリバリン水和剤		
薬剤名	備考																									
アフエツフロアブル	花き類・観葉植物での登録																									
ゲッター水和剤	花き類・観葉植物での登録																									
サンヨール	アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。																									
セイビアーフロアブル20	花き類・観葉植物での登録																									
チオノックフロアブル/トレノックスフロアブル	花き類・観葉植物での登録																									
ピクシオDF	花き類・観葉植物での登録																									
ファンタジスタ顆粒水和剤	花き類・観葉植物での登録																									
フルピカフロアブル																										
ボトキラー水和剤	花き類・観葉植物での登録																									
ポリオキシシンAL水溶剤	ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。																									
ポリバリン水和剤																										
腐らん病、枝枯病	(耕種的・物理的防除) 1 発病枝は直ちに切り取る。 2 寒害を受けないよう保護する。 3 接木のときは、健全穂を用いる。																									
べと病	(耕種的・物理的防除) 1 施設内の湿度を下げるよう換気、保温に努める。 2 落葉は、集めて処分する。発病茎は切除する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 下記薬剤のいずれかを散布する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>エムダイファー水和剤</td></tr><tr><td>ジマンダイセン水和剤</td></tr></tbody></table>	薬剤名	エムダイファー水和剤	ジマンダイセン水和剤																						
薬剤名																										
エムダイファー水和剤																										
ジマンダイセン水和剤																										
根頭がんしゅ病	(耕種的・物理的防除) 1 無病苗を無病地に植付ける。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 発病の見られたほ場に改めて植え直す場合は、バスアミド/ガスタード微粒剤で土壌消毒する(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。	○ 排水を良くする。																								

病害虫	防除法	参考事項																																	
アブラムシ類	(耕種的・物理的防除) 1 育苗時からアブラムシ類の発生に注意する。黄色粘着テープを施設の出入口や開口部の近く、若しくは苗の近くにつるし、有翅成虫が飛来していないか確認する。 2 近紫外線除去フィルムは成虫の飛来を減らす効果があるので、これらのフィルムを施設の外張りやトンネルに使用する。 3 施設では、側窓や天窓などの開口部に寒冷紗や防虫ネット等を張り、成虫の飛来を防ぐ。 4 マルチをする場合は、シルバーポリマルチなど忌避効果のあるものを使用する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 気門封鎖剤 <table><thead><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>エコピタ液剤</td><td></td></tr><tr><td>オレート液剤</td><td></td></tr><tr><td>ムシラップ</td><td>発生初期</td></tr></tbody></table> 2 自然くん煙 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>マブリックジェット</td></tr><tr><td>モスピランジェット</td></tr></tbody></table> 3 発生が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布又は処理する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>オルトラン粒剤</td></tr><tr><td>オンコル粒剤 1</td></tr><tr><td>アクタラ粒剤 5</td></tr><tr><td>アドマイヤー 1 粒剤</td></tr><tr><td>ダントツ粒剤</td></tr><tr><td>ベストガード粒剤</td></tr><tr><td>スタークル/アルバリン粒剤</td></tr><tr><td>オルトラン水和剤</td></tr><tr><td>マラソン乳剤</td></tr><tr><td>アディオン乳剤</td></tr><tr><td>アーデントフロアブル</td></tr><tr><td>スカウトフロアブル</td></tr><tr><td>ロディー乳剤</td></tr><tr><td>ロビンフッド</td></tr><tr><td>アドマイヤーフロアブル</td></tr><tr><td>スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td></tr><tr><td>ダントツ水溶剤</td></tr><tr><td>ベストガード水溶剤</td></tr><tr><td>モスピラン顆粒水溶剤</td></tr><tr><td>コルト顆粒水和剤</td></tr><tr><td>チェス顆粒水和剤</td></tr></tbody></table>	薬剤名	備考	エコピタ液剤		オレート液剤		ムシラップ	発生初期	薬剤名	マブリックジェット	モスピランジェット	薬剤名	オルトラン粒剤	オンコル粒剤 1	アクタラ粒剤 5	アドマイヤー 1 粒剤	ダントツ粒剤	ベストガード粒剤	スタークル/アルバリン粒剤	オルトラン水和剤	マラソン乳剤	アディオン乳剤	アーデントフロアブル	スカウトフロアブル	ロディー乳剤	ロビンフッド	アドマイヤーフロアブル	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	ダントツ水溶剤	ベストガード水溶剤	モスピラン顆粒水溶剤	コルト顆粒水和剤	チェス顆粒水和剤	○ くん煙剤の使用については、共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用方法の項を参照する。
薬剤名	備考																																		
エコピタ液剤																																			
オレート液剤																																			
ムシラップ	発生初期																																		
薬剤名																																			
マブリックジェット																																			
モスピランジェット																																			
薬剤名																																			
オルトラン粒剤																																			
オンコル粒剤 1																																			
アクタラ粒剤 5																																			
アドマイヤー 1 粒剤																																			
ダントツ粒剤																																			
ベストガード粒剤																																			
スタークル/アルバリン粒剤																																			
オルトラン水和剤																																			
マラソン乳剤																																			
アディオン乳剤																																			
アーデントフロアブル																																			
スカウトフロアブル																																			
ロディー乳剤																																			
ロビンフッド																																			
アドマイヤーフロアブル																																			
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤																																			
ダントツ水溶剤																																			
ベストガード水溶剤																																			
モスピラン顆粒水溶剤																																			
コルト顆粒水和剤																																			
チェス顆粒水和剤																																			

病害虫	防除法	参考事項																																												
ミカンキイロアザミウマ	・ 共通防除の章のアザミウマ類の防除の項を参照する。 (耕種的・物理的防除) 1 施設内への侵入を防ぐため、開口部に防虫ネットを展張する。育苗期の被覆も有効である。ほぼ完全に侵入を阻止するには、目合い 0.4mm 以下の防虫ネットが必要である。 2 ほ場周辺の雑草を除去する。 3 粘着テープにより成虫を誘殺する。本種は特に青色に誘引される。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 生物農薬 <table><thead><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>スワルスキー</td><td>施設のみの登録</td></tr><tr><td>スワルスキープラス</td><td>施設のみの登録</td></tr><tr><td>リモニカ</td><td>施設のみの登録</td></tr></tbody></table> 2 キルパーを用いた病害虫まん延防止（共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項の「キルパーを用いた前作の古株枯死、病害虫まん延防止」を参照）（農薬登録情報） <table><thead><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>キルパー</td><td>前作の野菜類又は花き類・観葉植物のアザミウマ類まん延防止で登録</td></tr></tbody></table> 3 発生が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>オルトラン粒剤</td><td></td></tr><tr><td>オンコル粒剤 5</td><td></td></tr><tr><td>ダントツ粒剤</td><td></td></tr><tr><td>オルトラン水和剤</td><td></td></tr><tr><td>スミチオン乳剤</td><td></td></tr><tr><td>トクチオン乳剤</td><td></td></tr><tr><td>アクタラ顆粒水溶剤</td><td>ミカンキイロアザミウマで登録</td></tr><tr><td>ダントツ水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>モスピラン顆粒水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>アグリメック</td><td></td></tr><tr><td>アフーム乳剤</td><td></td></tr><tr><td>スピノエース顆粒水和剤</td><td></td></tr><tr><td>ディアナ S C</td><td></td></tr><tr><td>カウンター乳剤</td><td></td></tr><tr><td>コテツフロアブル</td><td>ミカンキイロアザミウマで登録 ばら新葉に薬害を生じる場合がある。</td></tr></tbody></table>	薬剤名	備考	スワルスキー	施設のみの登録	スワルスキープラス	施設のみの登録	リモニカ	施設のみの登録	薬剤名	備考	キルパー	前作の野菜類又は花き類・観葉植物のアザミウマ類まん延防止で登録	薬剤名	備考	オルトラン粒剤		オンコル粒剤 5		ダントツ粒剤		オルトラン水和剤		スミチオン乳剤		トクチオン乳剤		アクタラ顆粒水溶剤	ミカンキイロアザミウマで登録	ダントツ水溶剤		モスピラン顆粒水溶剤		アグリメック		アフーム乳剤		スピノエース顆粒水和剤		ディアナ S C		カウンター乳剤		コテツフロアブル	ミカンキイロアザミウマで登録 ばら新葉に薬害を生じる場合がある。	○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意事項 1 天敵の放飼と薬剤散布（殺菌剤を含む）とを併用する場合は、農薬安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。 2 ミカンキイロアザミウマの生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。
薬剤名	備考																																													
スワルスキー	施設のみの登録																																													
スワルスキープラス	施設のみの登録																																													
リモニカ	施設のみの登録																																													
薬剤名	備考																																													
キルパー	前作の野菜類又は花き類・観葉植物のアザミウマ類まん延防止で登録																																													
薬剤名	備考																																													
オルトラン粒剤																																														
オンコル粒剤 5																																														
ダントツ粒剤																																														
オルトラン水和剤																																														
スミチオン乳剤																																														
トクチオン乳剤																																														
アクタラ顆粒水溶剤	ミカンキイロアザミウマで登録																																													
ダントツ水溶剤																																														
モスピラン顆粒水溶剤																																														
アグリメック																																														
アフーム乳剤																																														
スピノエース顆粒水和剤																																														
ディアナ S C																																														
カウンター乳剤																																														
コテツフロアブル	ミカンキイロアザミウマで登録 ばら新葉に薬害を生じる場合がある。																																													
カイガラムシ類（主としてバラシロカイガラムシ）	・ 共通防除の章のカイガラムシ・ロウムシ類の防除の項を参照する。 (耕種的防除) 1 カイガラムシの寄生した枝は除去するか、虫をブラシ等でかき落とす。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 カイガラムシ類の薬剤散布適期は、卵からふ化し体全体がロウ物質で覆われるまでの期間（幼虫発生期）と越冬期である。幼虫発生期である薬剤散布は、幼虫が発生して 2～3 週間目が適期であるが、ロウムシ類では、卵が全部ふ化し終わってから散布してもよい。実際には、幼虫が見られてから被覆物で覆われるまでの間に 1～2 週間間隔で 2 回程度薬剤散布するのがよい。 2 発生が認められたら、下記薬剤を噴霧する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>カイガラムシエアゾール</td></tr></tbody></table>	薬剤名	カイガラムシエアゾール																																											
薬剤名																																														
カイガラムシエアゾール																																														

病害虫	防除法	参考事項																																		
ハダニ類	(薬剤防除) 農薬登録情報	○ 殺ダニ剤は品種により薬害が出やすいので、害がないことを確かめてから使用する。また、高温時期に薬害が出やすい。 ○ くん煙剤の使用については、共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用法の項を参照する。																																		
	1 気門封鎖剤																																			
	<table><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr><tr><td>エコピタ液剤</td><td></td></tr><tr><td>サフオイル乳剤</td><td></td></tr><tr><td>サンクリスタル乳剤</td><td>花卉、苞、葉に薬害を生じるおそれがある。トリアジン水和剤、スルフェン酸系水和剤、キャプタン水和剤及びビストロビルリン系剤、 T P N (ダコニール等)との混用、近接散布を避ける。</td></tr><tr><td>粘着くん液剤</td><td></td></tr><tr><td>ハッパ乳剤</td><td></td></tr><tr><td>ムシラップ</td><td>発生初期</td></tr></table>		薬剤名	備考	エコピタ液剤		サフオイル乳剤		サンクリスタル乳剤	花卉、苞、葉に薬害を生じるおそれがある。トリアジン水和剤、スルフェン酸系水和剤、キャプタン水和剤及びビストロビルリン系剤、 T P N (ダコニール等)との混用、近接散布を避ける。	粘着くん液剤		ハッパ乳剤		ムシラップ	発生初期																				
	薬剤名		備考																																	
	エコピタ液剤																																			
	サフオイル乳剤																																			
	サンクリスタル乳剤		花卉、苞、葉に薬害を生じるおそれがある。トリアジン水和剤、スルフェン酸系水和剤、キャプタン水和剤及びビストロビルリン系剤、 T P N (ダコニール等)との混用、近接散布を避ける。																																	
	粘着くん液剤																																			
	ハッパ乳剤																																			
	ムシラップ		発生初期																																	
	2 自然くん煙																																			
	<table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>テルスタージェット</td></tr><tr><td>マブリックジェット</td></tr><tr><td>ロディーくん煙顆粒</td></tr></table>		薬剤名	テルスタージェット	マブリックジェット	ロディーくん煙顆粒																														
	薬剤名																																			
	テルスタージェット																																			
	マブリックジェット																																			
	ロディーくん煙顆粒																																			
	3 発生が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。																																			
	<table><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr><tr><td>トクチオン乳剤</td><td></td></tr><tr><td>馬拉ソン乳剤</td><td></td></tr><tr><td>テルスタージェット</td><td></td></tr><tr><td>ロディー乳剤</td><td></td></tr><tr><td>アグリメック</td><td></td></tr><tr><td>ダニオーテフロアブル</td><td>銅剤、及び銅を含む製剤との混用不可、近接注意</td></tr><tr><td>ダニコングフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ダニサラバフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ダブルフェースフロアブル</td><td>花に薬害を生じる場合がある。 ばらの新展開葉に薬害を生じる場合がある。</td></tr><tr><td>テデオオン乳剤</td><td></td></tr><tr><td>テデオオン水和剤</td><td></td></tr><tr><td>ニッソラン水和剤</td><td></td></tr><tr><td>バロックフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ピラニカEW</td><td>ばらの新展開葉に薬害を生じるおそれがある。</td></tr><tr><td>ペンタック水和剤</td><td>施設栽培で登録。 開花期に薬害を生じる場合がある。</td></tr><tr><td>コテツフロアブル</td><td>ばら新葉に薬害を生じる場合がある。</td></tr></table>		薬剤名	備考	トクチオン乳剤		馬拉ソン乳剤		テルスタージェット		ロディー乳剤		アグリメック		ダニオーテフロアブル	銅剤、及び銅を含む製剤との混用不可、近接注意	ダニコングフロアブル		ダニサラバフロアブル		ダブルフェースフロアブル	花に薬害を生じる場合がある。 ばらの新展開葉に薬害を生じる場合がある。	テデオオン乳剤		テデオオン水和剤		ニッソラン水和剤		バロックフロアブル		ピラニカEW	ばらの新展開葉に薬害を生じるおそれがある。	ペンタック水和剤	施設栽培で登録。 開花期に薬害を生じる場合がある。	コテツフロアブル	ばら新葉に薬害を生じる場合がある。
	薬剤名		備考																																	
	トクチオン乳剤																																			
	馬拉ソン乳剤																																			
	テルスタージェット																																			
	ロディー乳剤																																			
	アグリメック																																			
	ダニオーテフロアブル		銅剤、及び銅を含む製剤との混用不可、近接注意																																	
	ダニコングフロアブル																																			
	ダニサラバフロアブル																																			
ダブルフェースフロアブル	花に薬害を生じる場合がある。 ばらの新展開葉に薬害を生じる場合がある。																																			
テデオオン乳剤																																				
テデオオン水和剤																																				
ニッソラン水和剤																																				
バロックフロアブル																																				
ピラニカEW	ばらの新展開葉に薬害を生じるおそれがある。																																			
ペンタック水和剤	施設栽培で登録。 開花期に薬害を生じる場合がある。																																			
コテツフロアブル	ばら新葉に薬害を生じる場合がある。																																			

病害虫	防除法	参考事項															
オオタバコガ	・ 共通防除の章のオタバコガの防除の項を参照する。 (耕種的・物理的防除) 1 食害や糞の近くには幼虫がいる可能性が高いので、発見に努め、見つけ次第捕殺する。 2 新芽や花蕾には卵や若齢幼虫がいることが多い。摘心した側枝や蕾はほ場外に持ち出し処分する。 3 防虫網などにより施設内への成虫の飛び込みを防止する。 4 本種に対しては、防蛾用黄色蛍光灯の夜間点灯の効果が高い。これは、ハスモンヨトウやシロイチモジヨトウなど他の夜行性の蛾にも効果がある。 5 蛹化は土中で行われる。発生の多かったほ場では、ロータリーをかけたほ場を冠水することで、土中の蛹を死滅させる。 6 交信かく乱剤（下表）を活用した防除を行う。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。 2 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。 3 BT 剤（下表）を活用した防除を行う。 4 交信かく乱剤 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>コナガコン</td></tr><tr><td>コナガコンープラス</td></tr><tr><td>コンフューザーV</td></tr></table> 5 BT 剤 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>エコマスターBT</td></tr><tr><td>エスマルクDF</td></tr><tr><td>フローバックDF</td></tr></table> 6 発生初期から下記薬剤のいずれかを散布する。 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>フェニックス顆粒水和剤</td></tr><tr><td>ヨーバルフロアブル</td></tr><tr><td>アフーム乳剤</td></tr><tr><td>ディアナSC</td></tr><tr><td>アクセルフロアブル</td></tr><tr><td>ブレオフロアブル</td></tr></table>	薬剤名	コナガコン	コナガコンープラス	コンフューザーV	薬剤名	エコマスターBT	エスマルクDF	フローバックDF	薬剤名	フェニックス顆粒水和剤	ヨーバルフロアブル	アフーム乳剤	ディアナSC	アクセルフロアブル	ブレオフロアブル	
薬剤名																	
コナガコン																	
コナガコンープラス																	
コンフューザーV																	
薬剤名																	
エコマスターBT																	
エスマルクDF																	
フローバックDF																	
薬剤名																	
フェニックス顆粒水和剤																	
ヨーバルフロアブル																	
アフーム乳剤																	
ディアナSC																	
アクセルフロアブル																	
ブレオフロアブル																	

病害虫	防除法	参考事項																											
ハスモンヨトウ	・ 共通防除の章のハスモンヨトウの防除の項を参照する。 (耕種的・物理的防除) 1 早期発見に努め、卵塊や分散前の若齢幼虫を捕殺する。 2 施設などでは開口部に防虫網を設置し、成虫の侵入を防止する。 3 交信かく乱剤（下表）を活用した防除を行う。 4 施設栽培においては、栽培終了後に密閉処理を行う。 5 作物残さを適切に処分する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。 2 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。 3 交信かく乱剤 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>ヨトウコンーH</td></tr><tr><td>コンフューザーV</td></tr></table> 4 発生初期から下記薬剤のいずれかを散布する。 <table><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr><tr><td>オルトラン粒剤</td><td></td></tr><tr><td>オルトラン水和剤</td><td></td></tr><tr><td>アディオン乳剤</td><td></td></tr><tr><td>フェニックス顆粒水和剤</td><td></td></tr><tr><td>ヨーバルフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>アフーム乳剤</td><td></td></tr><tr><td>ノーモルト乳剤</td><td></td></tr><tr><td>マッチ乳剤</td><td></td></tr><tr><td>ロムダンフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>コテツフロアブル</td><td>ばら新葉に葉害を生じる場合がある。</td></tr><tr><td>ブレオフロアブル</td><td></td></tr></table>	薬剤名	ヨトウコンーH	コンフューザーV	薬剤名	備考	オルトラン粒剤		オルトラン水和剤		アディオン乳剤		フェニックス顆粒水和剤		ヨーバルフロアブル		アフーム乳剤		ノーモルト乳剤		マッチ乳剤		ロムダンフロアブル		コテツフロアブル	ばら新葉に葉害を生じる場合がある。	ブレオフロアブル		
薬剤名																													
ヨトウコンーH																													
コンフューザーV																													
薬剤名	備考																												
オルトラン粒剤																													
オルトラン水和剤																													
アディオン乳剤																													
フェニックス顆粒水和剤																													
ヨーバルフロアブル																													
アフーム乳剤																													
ノーモルト乳剤																													
マッチ乳剤																													
ロムダンフロアブル																													
コテツフロアブル	ばら新葉に葉害を生じる場合がある。																												
ブレオフロアブル																													
ネコブセンチュウ	・ 共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照する。 (耕種的・物理的防除) 1 無寄生苗を選ぶ。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 下記薬剤のいずれかを処理する。 <table><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr><tr><td>クロールピクリン</td><td>センチュウ類で登録</td></tr><tr><td>ドジョウピクリン等</td><td>センチュウ類で登録</td></tr><tr><td>クロビクフロー</td><td></td></tr><tr><td>ソイリーン</td><td></td></tr><tr><td>ダブルストッパー</td><td></td></tr><tr><td>ディ・トラベックス油剤</td><td>センチュウ類で登録</td></tr><tr><td>ガスタード/バスアミド微粒剤</td><td></td></tr><tr><td>DC油剤/D-D/テロン</td><td></td></tr><tr><td>ネマキック粒剤</td><td></td></tr><tr><td>キルパー</td><td></td></tr></table>	薬剤名	備考	クロールピクリン	センチュウ類で登録	ドジョウピクリン等	センチュウ類で登録	クロビクフロー		ソイリーン		ダブルストッパー		ディ・トラベックス油剤	センチュウ類で登録	ガスタード/バスアミド微粒剤		DC油剤/D-D/テロン		ネマキック粒剤		キルパー							
薬剤名	備考																												
クロールピクリン	センチュウ類で登録																												
ドジョウピクリン等	センチュウ類で登録																												
クロビクフロー																													
ソイリーン																													
ダブルストッパー																													
ディ・トラベックス油剤	センチュウ類で登録																												
ガスタード/バスアミド微粒剤																													
DC油剤/D-D/テロン																													
ネマキック粒剤																													
キルパー																													